

介護施設等におけるがん患者の緩和ケア提供体制に関する調査票（案）

（回答期限 令和8年 月 日（ ）まで）

本調査は、千葉県がん情報「ちばがんナビ」を通じてがん患者さんやご家族、医療ソーシャルワーカーやケアマネージャーの方が療養先を探す際の参考としていただくこと及び県内の緩和ケア提供体制の把握を目的として実施しています。ご多用中誠に恐縮ですが、調査にご協力をお願いします。

以下の内容について、新規入所時の対応として、該当する回答項目に☑してください。
なお、「入居」や「利用」の場合も、「入所」と一律表記しておりますので、御了承ください。



<回答方法>

(1)ちば電子申請サービス

インターネットから『ちば電子申請サービス』→団体検索『千葉県への申請はこちら』→組織別検索『健康づくり支援課』→『がん患者の緩和ケア提供体制に関する調査』→電子申請をクリックすると入力画面が表示されます。

(2)メール cantaisaku2@mz.pref.chiba.lg.jp

(3)FAX 043-225-0322 送付表不要

～緩和ケアとは～

緩和ケアとは、病気に伴う心と体の痛みを和らげることです。

がん患者とその家族が、可能な限り質の高い治療・療養生活を送れるように、身体的症状の緩和や精神心理的な問題などへの援助が、終末期だけでなく、がんと診断された時からがん治療と同時に行われることが求められています。

（参考：厚生労働省HP）

種別	<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム	<input type="checkbox"/> 軽費老人ホーム	<input type="checkbox"/> 有料老人ホーム
	<input type="checkbox"/> サービス付き高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 小規模多機能型居宅介護	<input type="checkbox"/> 看護小規模多機能型居宅介護
	<input type="checkbox"/> 介護老人保健施設	<input type="checkbox"/> 介護医療院	
施設名		回答者名	
所在地	〒	電話番号	

1 がん患者の対応について

(1) がん患者の入所対応は可能ですか。

※対応可能とは、在宅で緩和ケアを行うことができる患者を受け入れ、状態の悪化時に在宅医や訪問看護師と連携して対応できることです。

対応可能 場合によって対応可能 対応できない →3へ

(2) 令和6年1月1日～令和7年12月31日（2年間）の「がん患者」の新規入所者数を教えてください。

0人 1～3人 4～6人 7～9人 10人以上

(3) がん患者の緩和ケアを行うために連携している機関を教えてください。

病院 診療所 訪問看護事業所 薬局 歯科診療所

(4) 看護・介護スタッフの方が緩和ケアについて学ぶ機会（研修会等）を設けていますか。

設けている 設けていない

(5) がんの治療状況による対応について教えてください。

①医療用麻薬使用	<input type="checkbox"/> 対応可能	<input type="checkbox"/> 場合によって対応可能	<input type="checkbox"/> 対応できない
②抗がん剤治療中	<input type="checkbox"/> 対応可能	<input type="checkbox"/> 場合によって対応可能	<input type="checkbox"/> 対応できない
③経過観察中	<input type="checkbox"/> 対応可能	<input type="checkbox"/> 場合によって対応可能	<input type="checkbox"/> 対応できない
④終末期	<input checked="" type="checkbox"/> 入所者のほとんどが終末期がん患者	<input type="checkbox"/> 対応可能	<input type="checkbox"/> 場合によって対応可能 <input type="checkbox"/> 対応できない

(6) 外出サポートは可能ですか。

対応可能 場合によって対応可能 対応できない

↓「対応可能」「場合によって対応可能」と回答した場合、内容を具体的にご記入ください。（例：通院介助、買物同行等）
()

(7) がん患者の看取りは可能ですか。

対応可能 場合によって対応可能 対応できない →3へ

